

平成30年度第6回花巻市行政評価委員会会議録

1 開催日時

平成30年11月9日（金） 午前10時～午前11時55分

2 開催場所

花巻市花城町1-47 花巻市生涯学園都市会館 1階 講座室

3 出席者

(1) 委員 14名（※欠席4名）

区分	所属団体	氏名	備考	出欠
公共的 団体等 から推 薦され た者	花巻農業協同組合	高橋 勉	しごと部会	欠席
	花巻商工会議所	八木 浩	しごと部会	出席
	社会福祉法人花巻市社会福祉協議会	高橋 照幸	暮らし部会	出席
	花巻工業クラブ	高橋 徳好	しごと部会	欠席
	一般社団法人花巻観光協会	高橋 誠	しごと部会	欠席
	花巻市PTA連合会	青木 明希	人づくり・地域づくり部会	出席
	花巻市食生活改善推進員協議会	吉田 幸子	暮らし部会	出席
	公益社団法人花巻青年会議所	上田 直輝	しごと部会	欠席
	一般財団法人花巻市体育協会	久保田 廣美	人づくり・地域づくり部会	出席
	花巻市芸術協会	福盛田 弘	人づくり・地域づくり部会	出席
	花巻市民生委員児童委員協議会	小原 幸子	暮らし部会	出席
	花巻市交通安全母の会連合会	伊藤 蓉子	暮らし部会	出席
花巻市地域婦人団体協議会	佐藤 洋子	人づくり・地域づくり部会	出席	
学識経 験を有 する者	学校法人富士大学経済学部	影山 一男	副委員長 しごと部会 (部会長)	出席
	学校法人富士大学経済学部	鈴木 健	委員長 暮らし部会 (部会長)	出席
	公立大学法人岩手県立大学総合政策学部	堀籠 義裕	人づくり・地域づくり部会 (部会長)	出席
公募	公募委員	清水 正明	暮らし部会	出席
	公募委員	曾我 紀子	人づくり・地域づくり部会	出席

(2) 評価対象施策担当部課長 12名

菅原浩孝農林部長、熊谷嘉哉健康福祉部長、布臺一郎教育部長、阿部勇悦防災危機管理課長、畠山夕子地域づくり課地域支援室地域支援監、藤井保宏定住推進課長、藤原康司農政課長、佐々木昭司農村林務課長、古川昌商工労政課長、瀬川文彦地域福祉課長、佐藤拓史長寿福祉課長、中村哲学校教育課長

(3) 事務局（施策評価及び事務事業評価担当部課） 8名

八重樫和彦財務部長

秘書政策課：菅野圭課長、高橋誠課長補佐、赤坂秀樹企画調整係長、瀬川千香子主査

財政課：伊藤昌俊課長、松田隆課長補佐兼経営財務係長、菅原由紀子主査

4 議題

(1) 部会

(2) 全体会

- ア 評価結果の決定について
- イ 行政評価の改善に関する提言について
- ウ 行政評価に関する委員会報告書の作成について

5 議事録【主な意見・質疑等】

(1) 部会（「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3部会に分かれて進行）

各部会の評価結果（部会ごとの施策評価検証シート案）について協議を行った。

(2) 全体会（鈴木委員長の進行）

ア 評価結果の決定について

部会協議の結果（部会ごとの施策評価検証シート案に加筆修正したもの）を部会長が読み上げるかたちで報告した。

・鈴木委員長：部会長より評価結果を報告していただきましたが、委員の皆様からご質問やご意見はありませんか。

・鈴木委員長：特にご意見がないようですので、各部会からの報告を委員会全体の意見として決定したいと思いますよろしいでしょうか。

（「良いです」との声あり。）

・鈴木委員長：それでは、各部会からの報告を委員会全体の意見として決定いたします。

イ 行政評価の改善に関する提言について

・赤坂係長：花巻市行政評価委員会の所掌事項の1つに、「行政評価の改善について市長に提言すること」がございます。参考までに、次第の裏面【参考資料】に昨年度の提言を掲載しております。1つ目は、大迫、石鳥谷、東和各地域の方を委員に選任すること等について、2つ目はまちづくり市民アンケートの設問の改善についてです。

1つ目の委員の選任については、今年度より、委員の推薦をいただく公的団体等を増やし、可能な範囲で大迫・石鳥谷・東和の3地域からの推薦へのご協力をお願いしました。2つ目のまちづくり市民アンケートの設問については、例えば、「あなたは、運動をどの程度行っていますか？」という設問の「運動」について、回答者によって解釈が異なることから、国の調査の表現と同様に、散歩、ラジオ体操、早起きマラソン等の軽スポーツも含まれることを明示するなど改善を図ったところです。

今年度も、全体を通じて感じたことなどから、委員会でご意見をまとめて

いただければと思いますので、よろしく申し上げます。

- ・鈴木委員長：それでは、行政評価の改善に関する提言があれば発言をお願いします。
- ・福盛田委員：今回、委員の欠席が多い部会がありました。多くの意見を取り入れるためにもその点を改善した方が良いと考えます。
- ・鈴木委員長：委員の選任に関しての提言です。できるだけ委員会に出席できる方を選任しないと委員会がうまく機能しないのではないかとのご意見です。
- ・影山委員：関連して、部会の日程調整の際に、時間帯の選択肢が午前と午後しかなかったため、可能であれば、仕事が終わった後、夕方5時30分以降といった選択肢もあれば、もう少し出席率が上がるのではないかと考えております。
- ・鈴木委員長：部会の日程の工夫も必要であり、できるだけ多くの委員が出席できるような時間帯で運営できれば良いというご意見です。次年度に向けての一つの課題ととらえ、提言としてよろしいでしょうか。
- ・小原委員：夕方しか参加できないという委員もいらっしゃると思いますが、事務局の時間外勤務にも配慮が必要と考えます。
- ・鈴木委員長：委員の選任と具体的な部会等の日程の工夫とを併せて検討するという事です。委員会の充実のために、委員会にできるだけ出席できる方の選任、多くの委員が出席できるような日程調整等の工夫をすべきということをご提言としてよろしいでしょうか。
(「良いです」との声あり。)
- ・鈴木委員長：ほかにご意見等はありませんか。
- ・堀籠委員：人づくり・地域づくり部会の施策評価検証シートにも記載しましたが、複数年後でないと実現しない方向性の施策がいくつかあり、そういったものは「行程表」があるとわかりやすいと申し上げました。この「行程表」に関しての提案ですが、例えば、花巻市まちづくり総合計画中期プランの中に、何を、いつまでに、どういう段取りで進めるのかを掲載してはいかがでしょうか。このことにより、中期プランとの整合を踏まえて、次の評価までに何をどこまで進めるべきか、具体的な方向性が明らかになります。また、毎年の評価もわかりやすいものとなりますし、3年ごとの評価もやりやすくなると思います。次期中期プラン策定の際には参考にさせていただければと思います。
- ・鈴木委員長：複数年にわたる事業の毎年度の評価に関しての提言です。毎年度適正な評価を実施するために、中期プランなどに判断基準となる「行程表」のような資料を提示していただきたいというご意見です。これについて、事務局の方から何かありますか。
- ・赤坂係長：委員会の提言としていただき、市の考えをお示ししたいと思います。
- ・鈴木委員長：ほかにご意見のある委員はいらっしゃいませんか。
- ・鈴木委員長：それでは、委員の選任と部会等のスケジュールの工夫により、より多くの委員が出席できる運営とすること、複数年度にわたる施策の評価については、毎年度評価するための一定の基準となる「行程表」のような資料を提示することで、毎年度の評価がより適正になること、以上2点を委員会の提言としたい

と思います。

ウ 行政評価に関する委員会報告書の作成について

- ・赤坂係長：本日、委員の皆様からいただいた評価結果と提言をまとめた報告書を作成して、後日、委員長より市長に提出していただきます。次第の裏面に昨年度の報告書の構成をお示ししております。事務局の案としましては、今年度も同様の構成を考えております。併せて、委員の皆様のご意見等に対する市の考え方をまとめる作業も進めたいと考えております。

報告書への表記に当たっては、委員長と事務局とで取りまとめたいと考えております。また、報告書については、11月中を目途にまとめて、委員の皆様にお示しするとともに、ホームページで公表したいと考えております。

- ・鈴木委員長：報告書の作成について、事務局より説明がありました。これについて、事務局案のとおり、私と事務局とで進めていくことでよろしいでしょうか。ご意見のある方は発言をお願いします。

(「異議なし」との声あり。)

- ・鈴木委員長：それでは、報告書の作成につきましては事務局案のとおりといたします。以上をもちまして、本日の議事を終了いたします。